

四方山話 ②

「運命は心の中にある。」

ドイツのノーベル賞作家ヘルマン・ヘッセの言葉です。自分の運命を変えようと思ったら、まず、「自分の心」＝「意識」を変える必要があります。では、意識を変えらるゝいても具体的に何を変えるのかというところ、そのポイントは言葉遣いです。毎日使う言葉を意識して変えてみましょう。

学校では生徒たちに「敬語を使いなさい。」と教えていますが、それは先生に対して敬意を示せと言っているだけではなくて、中学生の多感な時期に自分の運命を作り変えなさいと言っているのです。

五日市剛氏が公演筆録「ツキを呼ぶ魔法の言葉」で、嫌なことがあっても「ありがとう」、いいことがあったら「感謝します」と言い、普段から前向きに「ツイてる、ツイてる」を口癖にすると効果的だと述べています。

ぜひ、今から実践してみてください。